

## 明日香村で発見されたハラアカコブカミキリの記録

岡本 悠佑

A record of *Moehotype diphysis* found in Asuka village, Nara Prefecture

Yusuke OKAMOTO

筆者はハラアカコブカミキリ *Moehotype diphysis* を採集したので報告する。

1ex., 奈良県明日香村 国営飛鳥歴史公園祝戸地区, 4. IV. 2023, 筆者採集・橿原市昆虫館保管  
体長 23mm. この個体は比較的黒味が強い個体である。

この個体は, 筆者が祝戸地区に昆虫採集に出かけた際に, 東展望台の石でできた椅子にへばりついていたところを採集した. 辺りにはクヌギやコナラが植えられている. 昼3時ごろ採集. 採集後, 約1か月間リングを用いて飼育した. 昆虫ゼリーもあげたが, 食べる様子は見られなかった.

森林総合研究所や広島大学 (2021) によると, 対馬原産であるハラアカコブカミキリは, 1970年代から九州本土で確認されるようになった国内外来種とされている. 分布記録として本州, 四国, 九州, 壱岐が挙げられているが, 奈良県ではこれまで発見報告は出されていないと思われる. 採集場所には, その後何度も訪れているが, 追加個体は得られていない.

なお, 国営飛鳥歴史公園は, 原則, 昆虫等の採取が禁止となっており, 本件の報告は公園管理者の承諾を得ておこなったものである. 公園によれば, 学習や体験を目的とした小規模な昆虫採取は良いが, 販売を目的とした大量の昆虫採集などは厳に禁じていることを周知したいとのことである.

### 引用文献

- 森林総合研究所. 森林生物 ハラアカコブカミキリ.  
<https://www.ffpri.affrc.go.jp/labs/seibut/bcg/bcg00298.html>, (2023年5月17日参照)
- 広島大学, 2021. ハラアカコブカミキリ 広島大学東広島キャンパス. [https://www.digital-museum.hiroshima-u.ac.jp/~main/index.php?title=%E3%83%8F%E3%83%A9%E3%82%A2%E3%82%AB%E3%82%B3%E3%83%96%E3%82%AB%E3%83%9F%E3%82%AD%E3%83%AA\\_%E5%BA%83%E5%B3%B6%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E6%9D%B1%E5%BA%83%E5%B3%B6%E3%82%AD%E3%83%A3%E3%83%B3%E3%83%91%E3%82%B9&mobileaction=toggle\\_view\\_desktop](https://www.digital-museum.hiroshima-u.ac.jp/~main/index.php?title=%E3%83%8F%E3%83%A9%E3%82%A2%E3%82%AB%E3%82%B3%E3%83%96%E3%82%AB%E3%83%9F%E3%82%AD%E3%83%AA_%E5%BA%83%E5%B3%B6%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E6%9D%B1%E5%BA%83%E5%B3%B6%E3%82%AD%E3%83%A3%E3%83%B3%E3%83%91%E3%82%B9&mobileaction=toggle_view_desktop), (2023年5月17日参照)

